

小・中学校 卒業式

3月12日(水)、大崎中学校において「第11回卒業式」が挙行され、卒業生98名に卒業証書が授与されました。3年間を共にした恩師や友人との別れに涙する生徒もみられました。4月からそれぞれの道に向かって進む仲間にお互いエールを送りました。

3月24日(月)、町内小学校において卒業式が挙行され100名が卒業しました。持留小学校では卒業生4名が将来の夢をそれぞれ述べた後、卒業証書が授与され6年間学んだ学校や下級生に別れを告げ旅立ちました。



交通安全協会寄贈

3月24日(月)、教育長室において(公社)鹿児島県交通安全協会志布志地区協会から町内の新入学生へ、「交通安全あいうえお表・反射キーホルダーセット」が105点贈呈されました。これは、同協会が交通事故防止の啓発活動として毎年おこなっている取り組みです。

贈呈式で、穂園教育長は「事故に遭わないように気を付け、大切にに使わせてもらいます」と話し、新入学生に配布されました。



荒佐春祭り

3月9日(日)、照日神社境内において「荒佐春祭り」が開催されました。コロナ禍の影響で5年ぶりの開催になった昨年に引き続き今年も開催されました。舞台では神舞保存会による神舞の披露や、野方小5・6年生による棒踊り、カラオケなどが披露され祭りを盛り上げました。

また、同会場で剣道大会も開催され町内外から参加した剣士らは、普段とは違う慣れない地面での試合で、白熱した戦いを繰り広げていました。

